

「病院看護新時代。」の部長級看護管理者の新しい役割
 ～地域包括ケアのコンピテンシーモデルの実践～

水府病院 中西京子

「病院看護新時代。」と
 は？

- 「病院看護」の純化
 - 病院の機能分化
 - 看護配置基準
 - 看護必要度
 - 新人看護職員研修
 - 認定看護師、専門看護師
 - 看護外来



「部長級看護管理者の新しい役割」とは？

- 「コンピテンシー・モデル」の導入：
 - 虎の門病院看護部（2007年度～）
 - 連合会病院全体（2015年度～）
- 「地域包括ケア」の構築と推進：
 - 「地域包括ケア元年」（2015年）
 - 「地域ケア」から「地域包括ケア」へ
- 地域包括ケアのコンピテンシーモデルの実践：
 - 茨城県看護協会水戸地区理事
 - 2014年度-2015年度、1期



「地域包括ケア」とは？（定義）

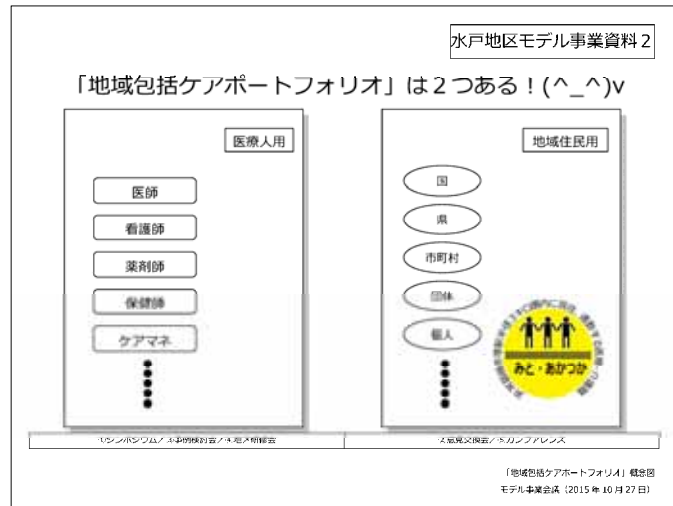
- 「地域に根差した医療」の新語：
 - 地域包括ケア/2025年問題
 - 地域医療構想
 - 2035保健医療
- 医療制度改革の3つのポイント：
 - 地域に根差した医療
 - 医療や病院は、健康な人々を含めた地域住民、ひいては国民みんなのもの
 - 国民皆保険の制度理念
 - 患者さん中心の医療
 - 入院患者さんの平均在院日数の短縮
 - チーム医療
 - 医師一人当たりの生産性向上



第62回共済医学会 口演（2013年10月23日）

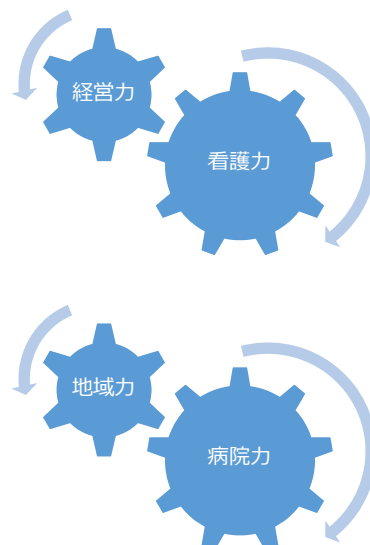
「地域包括ケア」とは？（内容）

- 地域包括ケアのポリシー
 - 持続可能性（サステナビリティ）
 - 医療には国境がある！
 - 医療資源には限界がある！
 - 多様性（ダイバーシティ）
 - 男女共同参画/一億総活躍
- 「地域包括ケアポートフォリオ」の策定
 - 医療人（専門職）用
 - 日本医師会、日本看護協会など
 - 地域住民用
 - 国、自治体など



地域包括ケアのコンピテンシーモデル

- 2つの戦略と2フェーズ・コミット（Two-Phase Commit）：
 - 看護力を、経営力に。（看護職用）
 - “看護の可視化と役割拡大のために！”
 - 「看護力」の構築フェーズ；
 - 標準化、高度化、専門化
 - 「経営力」への転化フェーズ；
 - 柔軟性、コミュニケーション力
 - 病院力を、地域力に。（地域住民用）
 - “医療人の英知糾合とイノベーションのために！”
 - 「病院力」の構築フェーズ；
 - 「医療人」が地域コミュニティの担い手になる！
 - 「地域力」への転化フェーズ；
 - 「地域コミュニティ」が医療資源の一つになる！



事例展開 1 (看護職用)

- 茨城県看護協会水戸地区部長級看護管理者ネットワーク (KANKAN2025.JP) の構築:
 - 顔の見える関係づくり
 - 地域に密着した情報をタイムリーに共有
 - 人材確保、病床稼働状況など
 - 部長級看護管理者の人材難への対応
 - 人材発掘・育成、人事交流など
 - 看護師養成機関との連携
 - OBネットワークの強化



【看護力強化へ
 部長級が初会合
 県看護協会水戸地区
 専任看護科(川三
 郎子校長)は、日本看護協会の「看護力強化
 推進計画」について検討
 を始めた。事務局は、小規模の
 クリニックや開業医な
 ども含めた看護協会の
 「看護力強化」を促し、
 協会の看護力を強化す
 るのが狙い。期間は8
 月から来年3月までの

「看護力強化」に同
 際水戸地区が所属さ
 れたのをきっかけ、同地区
 内の専任病院の看護部
 長が少くとも年2回の
 29日、水戸市内で開き、
 事務局は、小規模の
 クリニックや開業医な
 ども含めた看護協会の
 「看護力強化」を促し、
 協会の看護力を強化す
 るのが狙い。期間は8
 月から来年3月までの

水戸市は、全国初地区
 が専任看護科、県内では
 ほかに取手・鹿嶋地
 区が選ばれた。
 水戸地区では、看護
 部長級が一堂に集まる
 会議は初めて、同会議
 を主体として、地区内
 の病院の看護責任者な
 どによる「水戸地区
 看護部長ネットワーク」
 を発足し、定例化して
 いくことを決めた。
 事務局では、シンボ
 ムや研修会などの開
 催を通じて、看護協
 会の看護力強化を促
 すことに決めた。



『茨城新聞』2015年7月30日(木)

事例展開2（看護職用/地域住民用）

- 2015年度日本看護協会地域包括ケア推進モデル事業「看護がつなぐ医療と介護」
 - 茨城県看護協会水戸地区
 - 看護職連携構築



モデル事業の概要

地域包括ケアポートフォリオ策定（全5事業）

医療人用（看護職用）

地域住民用（みと・あかつか）

①シンポジウム:
地域包括ケア元年
2015/9/16

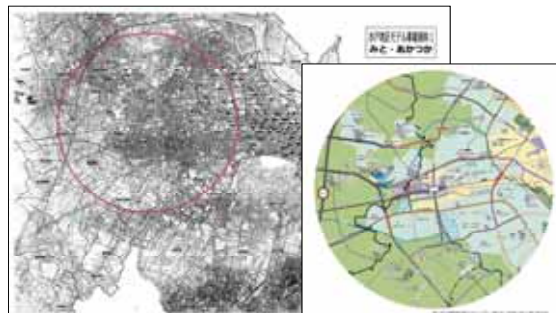
③ワークショップ:
退院支援、退院調整
2015/11/25

④ワークショップ:
看護管理者のコンピテンシー
2015/12/14

②タウンミーティング:
医療人の意見交換
2015/11/4

⑤カンファレンス:
医療人と地域住民の対話
2016/3/5

- エリア指定:
 - 「みと・あかつか」
 - JR常磐線赤塚駅半径3キロ圏内
 - 居住人口: 6万人



ご清聴ありがとうございました。

